

第3回支部理事会・研究会を開催しました

平成30年度最後の支部理事会を2月23日、大妻女子大学にて開催いたしました。理事長あいさつに続き、各部事業報告と次年度の計画、夏の岐阜大会の分科会解説をいたしました。6分科会全てが今の教育に直結するもので、参加したい分科会を選ぶのに悩むのではないかと思います。濃い内容になっています。

今年度よりスタートした新規事業のワクワクプロジェクトでは新潟支部・埼玉支部の工夫を凝らした内容の実践報告は、各支部の今後の実践につながるものになったことと思います。

後半の研究会は本部理事、聖マリアンナ医科大学の小野和哉先生から「発達障害を考えるー心をつなぐー」のテーマでご講演いただきました。障害の特性を理解することは、子供を理解することであり、ある意味自分自身を理解することである、とのお話から始まり、具体的なペアレントトレーニングの基本的な考え方や、保育現場での対応につながる濃い内容で「発達障害に関して新たな見方や視点が広がった」という声も聞かれました。

各保育施設、年度末の忙しい時期にもかかわらず、全国からお集まりいただいた皆様、ありがとうございました。

新年度も本部役員、事務局員力を合わせて、未来にはばたく全幼研を目指して頑張ってください。引き続きご支援ご協力よろしくお願いいたします。

平成31年2月25日 全幼研理事長 福井 直美

